

完成

完成



# 株式会社 栄光工業

【所在地】〒783-0023 南国市廿枝1307 [TEL] 088-864-1116 [FAX] 088-864-1119

[E-mail] glory@eikous.jp

URL http://eikous.main.jp/

【設立】1980年(昭和55年)7月1日 【従業員】200名【資本金】5,000万円 代表取締役社長

【主たる業種】金属製品製造業

中山 博之

平成 **26** 年度

企業 設計から組立元成品まて、 貝工圧が 概要 OEMの組立完成品製作などを行う。 設計から組立完成品まで、一貫生産ができる金属工業企業。

ものづくり技術

精密加工·製造環境

設備投資のみ

# 機械加工設備拡充による高精度商品のプロ デュース、及び完成品受注時の短期対応実現

事業計画 概要

金属加工業の課題として、残る「機械加工事業部」の充実強化に取り組む。そこで、本補 助事業によりCNC旋盤を導入し、自社商品開発や設計から組立までの一貫生産をより 強固に行い、更に高度な生産ラインのニーズにも対応出来るよう業容を広げ、経営基盤 の強靭化を図る。

## 事業取組みの経緯

当社は昭和55年に金属プレス加工業者として、従業 員3名でスタートした。時代のニーズに合わせて事業を拡 大し、産業機械などの機械部品、組立完成品を一貫生産 している。

組立完成品のOEM生産を行っているが、その金属加工 部品のほとんどが多品種・少量生産であり、2次加工が必 要な機械の動力を伝達する回転軸であるシャフトなどの旋 盤加工部品は自社での製作ができず外注していた。

また、複数の機械を使用して加工することによる工数の 増加(機械間の移動の増加、段取り回数・時間の増加な ど)によるコスト増から外注製作せざるを得なかった。しか も、短納期かつ一品加工に対応できる業者がないため、そ の多くを県外業者に発注しており輸送コストもネックとなっ ていた。そのため、内作比率をアップさせることが事業拡 大に向けての課題となっていた。

当社の経営方針として、OEMの組立完成品の受注増 および自社機械製品の開発を目指す中、この課題を解決 すべく、本事業を活用してCNC旋盤を導入するとともに、 より多くの部品を内製できる環境を整えることとした。

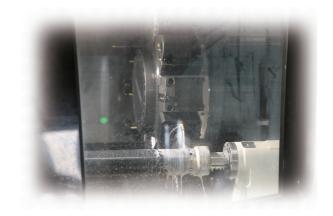
#### 実 施 内 容

DMG森精機株式会社製「CNC旋盤」 1台を導入・設置

ステンレスや鉄材の切削・穴開けなど、コンピューター制御に より精密な形状に加工する。







DMG森精機株式会社担当者立会いのもと、試運転を 行って仕様通りのパフォーマンスを確認し、同じく担当者に よる12日間のオペレーター研修を行って当社社員が操作を 習熟した。

# 事業取組みの成果

既存の設備では平面縦横の2軸加工のみであったが、本 事業により新しく導入した CNC 旋盤は Y 軸で高さの指定が できるため、短時間で精密な加工が可能となった。繊細な 溝加工が可能で、これまで請け負うことができなかった部品 や、旋盤機械のみで完成する高付加価値で利益率の高い 部品を製造することができるようになった。

機械間を移動する時間のロスもなくなり、1人の技術者が より多くの加工を受け持つことで製品の精度も向上した。

今回導入した CNC 旋盤は、「刃物の取り替えスピードが 速い」「熱変位を抑えながら精度の高い加工ができる」「複 数の操作の指令を重ねて出せる」「刃先の剛性が高く耐久 性がよいため廃棄が少ない | など多数の利点を持ち、さらに LED照明や最新の低消費電力の高効率機器を搭載して おり、消費電力やCO2の排出量の見える化にも対応、精度 の向上と同時に省エネ・低コスト、環境への負荷低減も実 現した。

本事業によるCNC 旋盤導入、自己資金による立形マシ ニングセンタ3台の購入により、自社で製造できる部品の種 類が大幅に増え、内作比率は30%から50%にアップした。 自社製品開発や設計から組立までの一貫生産をより強固 に行う目処が立った。

#### 設備導入前

	<u> </u>						
切削加工	ポンチマーク 加工 (印を付ける)	タップ加工 (縦穴あけ加工)	タップ加工 (横穴あけ加工)				
60分	30分	20分	20分	1			

組立

切削加工〉表面加工〉

鋼材 切削加工 >表面加工 > 組立

#### 設備導入後

		/		,	1
				********	
ポンチマ	切削加工(55分) ポンチマーク加工(0分) タップ加工(15分)			プ <b>加工</b> あけ加工)	
70分			2	0分	

# 製品内容

#### 金属部品各種

OEM 組立完成品

衛生用品自動包装機

ボトルラベル自動貼り機

食品自動包装機など

## 今後の活動予定・販売計画

当社は設計開発、機械加工、組立、塗装、レーザー加工、 溶接、板金、プレス・カットなどさまざまな技術を有し、設備を 拡大して部品加工から組立完成品へと経営の軸をシフトさせ てきた。県内では、一貫生産を強みにしている企業は少ない ため、既存受注先や新規取引先からの引き合いが増加して おり、今後は機会損失のないよう、機械加工はもとより会社 全体の基盤強化の推進、新たな工場の新設を見据え、新規 雇用を継続する。

また、OEMの組立完成品だけでなく、自社製品の開発に も注力し、プランニングから設計、製造を行って、一貫生産 のできる企業の強みを発揮していく。

地域への貢献と、さらなる成長・拡大を図り、"100年企 業"を目指して勝ち残り、事業を継続していく。

14 15